

令和4年2月12日開催

令和3年度

第2回令和4年新入生保護者説明会資料



荒川区立第三中学校

荒川区南千住8-10-1

電話 03-3801-5808(職員室) FAX 03-3801-9819
03-3891-7923(事務室)

お子さんをご入学させる保護者の方におかれましては、ご心配な点が多々あるかと思えます。特に、初めてお子さんを中学校に入学させる保護者の方はなおさらではないでしょうか。

本日の説明会で、すべての疑問や不安が解決・解消されるということはないと思いますが、お子様のことでご心配な点がございましたら、私たちもできる範囲でご協力いたしますので、ご遠慮なくお問い合わせいただきたく存じます。そして、保護者の方が少しでもご安心いただくことにより、お子様が夢と希望をもって入学式当日を迎えられるようにしたいと思えます。

以下、簡単ではございますが、本校の紹介をいたします。

1 地域の子どもが地域の学校に通い続ける

本区を含め、ほとんどの自治体で中学校の自由選択制を設けている中、本校だけは汐入小学校・汐入東小学校からの入学に制限しており、23区内でもとても珍しいことですが、本校の子どもたちは、この地域、汐入地区で生活している子どもたちです。

したがって、子どもたちは他の保護者や地域の大人の方々との面識を重ねており、その大人の方々のうち、特に、PTAの皆様の献身的なご支援と地域の皆様の甚大なご協力により、本校の教育は成り立っているといっても過言ではありません。

2 学校経営方針の柱「社会を構成する一員としての自覚をもたせる」

本校の一つ一つの授業、委員会活動、学校行事など、すべての教育活動は「社会を構成する一員としての自覚をもたせる」という方針の柱のもとに実践されています。授業内で友達との対話を通して正解のない課題に自分たちなりの解決策を見出したり、知的好奇心に刺激を与える学習内容を提示したり、委員会や係の一員として学級に呼びかけやプレゼンを行ったり、学校の一員として学校行事を成功に導くための努力をしたりするなどの積み重ねが、子どもたちを「社会を構成する一員」に近づけていきます。

3 学校経営方針を支える基盤「一人一人の生徒を大事にする」

社会を構成する一員としての自覚をもたせ、社会人により近づけていくことが目標ではありますが、中学生は大人になりたいと思う反面、思いに対して行動が伴わないこともあります。また、そもそも未成年ということから、私たち大人が保護する対象でもあります。

そこで、本校では子ども一人一人が抱える悩みや課題に関して、個別に話を聞いたり、助言をしたり、スクールカウンセラーにつなげたり、保護者の方との連絡を密にとったりしております。そのため、校内には「食物アレルギー」「特別支援教育」「いじめ防止」「不登校対策」などの、教員による委員会組織を設置して取り組んでおります。

校章は、桜花と隅田川を表す三本の弧線からできています。桜の花のように美しい心と隅田川の流れのように清い心の育成を目指しています。



校歌

一、 青空のかがやきを
朝雲のさやけさを
うかべて力みちわたる
隅田川辺の自治の窓
荒川三中たくましく
はてなく進むわれらの母校

作詞 勝 承夫
作曲 中田 喜直

二、 曳船の音冴えて
見はるかす富士筑波
昔も今も汐入は
希望ゆたかに新しく
平和の文化築く町
友情燃えてのびゆくわれら

三、 若者のよろこびを
健康の楽しさを
日毎の胸に抱きつつ
愛と奉仕を誓うもの
荒川三中われらこそ
栄えある明日の日本の力

令和3年度荒川区立第三中学校教育計画概要

1 教育目標

人間尊重の精神に基づき、校訓「人間としてかがやく」を目指し、知性と感性に富み、健やかでたくましい生徒を育成する。

2 学校の教育目標を達成するための基本方針

「社会を構成する一員」としての自覚をもち、社会人としてふさわしい資質・能力の基盤を育成するために、学級・学年・学校等の様々な人と関わる活動の中で生徒主体の積極的な自治活動の実現を図り、社会的自立を促し、教科等の中で本校がこれまで培ってきた対話的な学び・生徒同士の学びあいの授業を展開するなど、質の高い教育を提供します。

(1) 学校生活（授業や行事、その他の活動）を通してはぐくむ力。

- ① 多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力。
- ② 自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会との相互関係を保ちつつ、自己の可能性を肯定的に受け止め、主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律して進んで学ぼうとする力
- ③ 仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、必要・有益・正確な情報を見極め、適切な解決手段を考え、行動変容することができる力
- ④ 「働くこと」の意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて、多様な生き方に関する価値を理解し、自ら主体的に判断して人格を形成していく力

(2) タブレットPC等のICT機器を授業改善の柱の一つに据え、21世紀型能力で求められるICT活用能力の育成を意図的に行い、ICT機器を日常のツールとして使用させ、情報モラルを含めた情報活用能力の育成を行います。

(3) 活発な自治活動を、委員会活動や学校行事で実現し、学校全体で学び合い協力し組織や行事を作り運営していく力を養います。

(4) 本校独自の体験活動である「おもしろ探求授業」「校内ハローワーク」等、外部人材と協働しながら社会人として求められるスキルを身に付け、自分の将来の生き方を考える体験的学習を行います。

(5) 「弁論大会」をとおして、自らの関心や疑問から粘り強く情報を探し、学校や社会が置かれた現状や問題に対する解決策を考え、言語化し論拠を持ってアウトプットする活動から、未来社会で生きていくために自ら考え、行動できる資質・能力を育成します。

(6) 様々な文化や価値観を背景とする人々と相互に尊重し合いながら生きることや、科学技術の発達や社会・経済の変化の中で、人間の幸福と社会の発展の調和的な実現を図るために、「特別の教科 道徳」の指導をとおして、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深めさせます。

(7) 汐入こども園における保育実習、近隣の小学校との交流、JRC活動、クリーニングキャンペーン(地域美化活動)、サマーボランティア、汐入地区の地域行事、防災活動への参加などボランティア活動を積極的に推進し、外部人材との交流活動をとおして、他者との共存や望ましい社会形成に資する態度を育成し、汐入地区を構成する一員としての自覚を高めます。

(8) 特別支援学級との交流及び共同学習を推進し、障がいをもつ個性と捉えるとともに、多様な人々と望ましい人間関係を構築する力や、共に課題を解決していこうとする姿勢を身に付けさせ、共生社会の確立に向けた意欲を高めます。

(9) 「一人一人の生徒を大事にする」を根底とし、学校生活における問題や困難に、教職員全体で取り組んでいきます。

(10) 「小中一貫教育実践校」として、クリーニングプロジェクト、合唱交流、あいさつ推進日等を可能な限り行い、小学校との滑らかな接続を構築します。

(11) 学習内容・学習習慣の定着のため「三中てらこや」を実施し、授業では国語・社会・数学・理科・英語の5教科の授業でeライブラリ活用する。日ごろの授業だけでなく臨時休業等になった際に、タブレットパソコンによるオンライン授業のほか、eライブラリの課題を提示などの学びの継続を図ります。

(12) 学校公開、校内の写真展示、学校ホームページの更新や学校からの各種たよりの発行により、生徒の活動を広く発信し、地域・保護者からの教育活動の「見える化」を図っていきます。

◎各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間の年間授業時数配当表

区 分		学 年			
		1	2	3	
各 教 科	必 修	国 語	142	142	105
		社 会	107	107	141
		数 学	142	107	141
		理 科	107	142	141
		音 楽	46	36	36
	教 科	美 術	46	36	36
		保 健 体 育	107	107	106
		技 術 ・ 家 庭	72	72	36
		外 国 語	142	142	141
		小 計	911	891	883
特別の教科 道徳		36	36	36	
総合的な学習の時間		53	93	72	
特 別 活 動 (学級活動)		36	41	36	
総 計		1036	1061	1027	

備	考
<p>ア 1 単位時間</p> <p>授業の1 単位時間を5 0分とする。</p> <p>イ 特別の教科 道徳</p> <p>基本的に、道徳は各学年の火曜日の1 校時に設定し、年間で3 6時間実施する。</p> <p>ウ 総合的な学習の時間</p> <p>①総合的な学習の時間は、年間で、1 学年5 3時間、2 学年9 3時間、3 学年7 2時間とする。</p> <p>②総合的な学習の時間の内容は、1 学年「環境学習」、2 学年「福祉学習」、3 学年「国際理解学習」とする。</p> <p>エ 特別活動</p> <p>①学級活動では各学年、各学年で1 学年3 6時間、2 学年4 1時間、3 学年3 6時間とする。</p> <p>②学校単位で、生徒会活動等（生徒会行事、学校行事等）に充てる。</p> <p>③学年単位で、学年活動（学年集会、学年行事事前・事後学習等）に充てる。</p> <p>オ その他</p>	

◎ 日課表

時 程		時 程	
職員朝礼	8 : 1 0 ~ 8 : 2 0	給食	1 2 : 3 5 ~ 1 3 : 0 5
本鈴・朝学活	出席確認 8 : 2 5 ・ 8 : 2 5 ~ 8 : 3 0	昼休み	1 3 : 0 5 ~ 1 3 : 2 5
朝学習・朝読書	8 : 3 0 ~ 8 : 4 0	予鈴	1 3 : 2 5
移動	8 : 4 0 ~ 8 : 4 5	5校時	1 3 : 3 0 ~ 1 4 : 2 0
1 校限	8 : 4 5 ~ 9 : 3 5	6校時	1 4 : 3 0 ~ 1 5 : 2 0
2 時限	9 : 4 5 ~ 1 0 : 3 5	終学活	1 5 : 2 0 ~ 1 5 : 3 5
3 時限	1 0 : 4 5 ~ 1 1 : 3 5	清掃	1 5 : 3 5 ~ 1 5 : 5 0
4 時限	1 1 : 4 5 ~ 1 2 : 3 5	下校	1 6 : 0 0

入 学 の し お り

◎荒川区教育委員会からの入学通知書
を確認して下さい。

入 学 式 令和4年4月7日(木) 本校2階体育館

- (1) 受 付 午前9時より午前9時20分までに受け付けを済ませてください。
新入生は受付終了後、指定された教室に入って下さい。
保護者の方は受付で入学通知書を確認いたします。ご用意ください。
受付終了後、体育館にお入り下さい。
- (2) 入学式 午前10時00分～午前11時00分(予定)
- (3) 入学式後 生徒は各教室で担任による学級活動、プリント類の配布等があります。
保護者の皆さんは体育館にて保護者説明会(教材費等について)があります。
- (4) 記念撮影 学級活動・保護者説明会終了後、体育館にて生徒、保護者一緒に記念撮影を
します。(撮影場所は感染症防止のため変更になる場合があります)
撮影の後、下校になります。

※ 持ち物

- ・生徒・・・スクールバッグ、筆記用具、上履き
- ・保護者・・・入学通知書、上履き

※入学式に出席できない場合は本校(TEL 3801-5808)までご連絡下さい。

教 材 費 に つ い て

各教科で使う教材費は全部一括して計上し、毎月分割してゆうちょ銀行振り込みで納入して
いただきます。(入学後、連絡致します。)

また、積立金(修学旅行、卒業アルバム)、給食費、PTA会費なども同じ扱いとさせていただきます。

※参考 令和3年度1年生学校徴収金(※振込手数料は除く)

給食費	教材費	積立金	PTA会費	合 計
62,920円	29,020円	5,000円	4,000円	101,030円

※年額を10回に分割して、6月～翌年2月で徴収します。

※修学旅行費は業者へ委託しているため、ここには含まれていません。

◎ 生徒数(令和4年1月現在)

学年	男	女	合計
1	95	84	179
2	80	77	157
3	69	87	156
計	244	248	492

◎ 卒業生状況

(1)卒業生総数 7,030名

①昭和24年度～令和元年度(第1回～第71回卒業生)
男子 3,689名 女子 3,526名 計 7,215名

②令和2年度(第72回)卒業生
男子 76名 女子 68名 計 144名

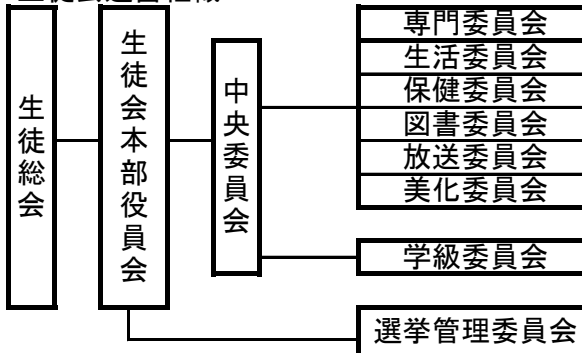
(2)令和2年度卒業生進路別一覧

本年度卒業生	進路別				合計
	高等・高専学校	専修学校	就職者	その他	
男子	76	0	0	0	76
女子	67	0	0	1	68
合計	143	0	0	1	144

◎ 部活動

運動部	文化部
バスケットボール	箏曲
バドミントン	英語
ソフトテニス	パソコン
サッカー	美術
野球	吹奏楽
バレーボール	書道
卓球	防災
陸上	家庭科
フライングディスク	ウクレレ

◎ 生徒会運営組織



◎ 令和3年度 主な行事予定

月	学校関係	PTA関係
4月	始業式、入学式、生徒会オリエンテーション、JRC登録式、1年三者面談、土曜授業公開日、健康診断、体力・身体計測、幼保小中交流会、離任式、3年全国学力・学習状況調査、区学力向上を図るための調査	保護者会 PTA全体委員会
5月	2年区オーケストラ鑑賞教室、定期考査、運動会、セーフティ教室、前期生徒総会、土曜授業公開日	PTA総会 PTA役員会 部活動保護者会
6月	土曜授業公開日、プール開き、運動会、2年下田移動教室、1年清里移動教室、3年修学旅行、定期考査	
7月	2年都学力向上調査、薬物乱用防止教室、土曜授業公開日、大掃除(美化活動)、終業式、2年勤労留学、補充教室	保護者会
8月	水泳教室、補充教室	
9月	始業式、総合防災訓練、プール納め、道徳地区公開講座、定期考査、区連合体育大会、土曜授業公開日、学校説明会、生徒会役員選挙	
10月	土曜授業公開日、学校公開週間、輝汐祭(舞台の部・合唱コンクール)、生徒会役員選挙、区連合生徒発表会	
11月	開校記念日、後期生徒総会、3年三者面談、校内ハローワーク、セーフティ教室、土曜授業公開日、定期考査	
12月	三者面談、土曜授業公開日、1年区学力向上のための調査、2年校外学習、2年おもしろ探究授業、大掃除(美化活動)、終業式	保護者会
1月	始業式、校内書き初め展輝汐祭(展示の部)、区連合展示会、土曜授業公開日、学校保健委員会、校内弁論大会、歯と口の健康づくり	PTA新年会 学校給食協議会
2月	1年おもしろ探究授業、幼保小中交流会、高校入試、都学力検査、学年末考査、土曜授業公開日、学校説明会、1年職場訪問	
3月	都学力検査、3年生を送る会、1年伝統文化鑑賞教室、2年校外学習、3年校外学習、土曜授業公開日、卒業式、大掃除(美化活動)、修了式	3月総会 保護者会

備考
 ・学期に1度程度、英検・漢検・数検の実施があります。(三中てらこやでの学習もできます)
 ・地域への奉仕活動としてゴミ0作戦などの実施があります。
 ※感染症予防対策等で、行事が延期・中止になることがあります。

入学前にご準備いただくもの

荒川区立第三中学校 生活指導部

下表の指定品目に◎印の付いている物品につきましては、各指定店で購入してください。それ以外のものは、どこでご準備されても構いません。現在、お使いになっているものでも構いません。裏面の詳細も参考にしてください。

夏服の衣替え等に関しては、5月にご案内いたします。

物品	男女	品目	指定品目	指定店・取扱店	
				おかもと 89	テングヤ洋品店
標準服	男子	ブレザー	◎	/	○
		スラックス	◎	/	○
		ネクタイ	◎	/	○
		ワイシャツ		/	○
		ベルト		/	/
		靴下		/	/
	ニットベスト及びセーター		/	○	
	女子	ブレザー	◎	/	○
		スカートもしくはスラックス	◎	/	○
		リボン	◎	/	○
		ワイシャツ		/	○
		靴下（黒タイツ可）		/	/
ニットベスト及びセーター			/	○	
体育着	男女	トレシャツ	◎	/	○
		トレタイツ	◎	/	○
		半袖シャツ	◎	/	○
		クォーターパンツ	◎	/	○
上履き	男女	校舎内&体育館内兼用	◎	○	/
校章	男女	男子用・女子用校章	◎	○	/
通学鞆	男女	通学用バッグ	◎	○	/
通学靴	男女	運動に適した運動靴 黒の革靴		/	/

* ノートなどの学用品につきましては、入学後、各教科担当者の指示にしたがってご用意ください。

指定店

- ★「(株) テングヤ洋品店」 10:00~19:00 定休日: 火曜日
荒川区町屋 8-4-8 Tel0120-74-1098
- ★「ふとんの店 おかもと 89」 10:00~19:00 定休日: 水曜日
荒川区南千住 8-12-5-108 べるぼうと汐入東館 1階 Tel03-3801-4725

- 第三中学校指定品目：標準服（ブレザー・スラックス・スカート・ネクタイ・リボン）、体育着、上履き、校章、通学靴。
- 通学靴，靴下，ワイシャツ，ベルト，セーター，ベスト，コートは第三中学校指定品目ではありませんが，下記にしたがってご準備ください。

頭髪・服装について 身だしなみは心の表れ。正しい形で着用しましょう。	標準服 冬服（10～5月）	男子 標準服(ネクタイ着用)、黒革ベルト、 白地のワイシャツ（開襟シャツ不可）	女子 標準服(リボン着用)、白地の ワイシャツ（開襟シャツ不可）	スカートは膝丈を保つ
	校章	左襟（えり）のホールにつける。		
	夏服（6月～9月）	白地のワイシャツ（開襟シャツ不可） *ネクタイ・リボンの着用なし。 *シャツ出しは厳禁。		
	通学靴（外履き）	運動靴（白・黒・紺・茶・グレーを基調とするもの）・黒の革靴 *体育の運動に不向きなハイカットシューズなどの靴は不可。		
	上履き	令和4年度新入生は 赤ライン の入った上履き		
	靴下	白無地のスクールソックス（ワンポイント不可） ●くるぶしより上に十分な長さのあるものを着用する。 ●黒タイツの着用可。レギンスなどは不可。		
	ニットベスト セーター	白・アイボリー・紺・黒・グレーの無地着用可。清潔を保つこと。 ●セーターの袖が長いときは手のひらがみえるよう折って着用する。 ●無地に限る（ボタン無し・ライン無し・模様無し）。 ●エンブレム（ワッペン・ワンポイント）のついたものは不可。		
	コート	スクールコート，ピーコート，ダッフルコート（黒・紺・グレーの無地） *ファー付きのものは禁止。		
	頭髪	中学生らしくさっぱりとした頭髪に整える。 ●頭髪は清潔を保つ ●頭髪の染色，パーマ等，一切加工しない。 ●整髪料等を使わない。 <例えば男子の場合> ●前髪は目にかからない。後ろの髪は肩にかからないようにする。 ●ピン留め不可。ゴム等で髪を結わかない。 <例えば女子の場合> ●髪ゴムの色は黒・紺・茶に限り，スプリングゴム等は不可。 ●後ろ髪が肩にかかる場合は，肩にかかる髪をすべてまとめて，一つ（横結わきは不可）または二つに結わく。 ●前髪が目にかかる場合は，かからないように切るかピンで留める。 前髪のみをゴムで結わくのは不可。 ●ピンは黒いアメピンに限る。パッチン留め，クリップピン等は不可。 ●編みこみ・おだんご・カチューシャ・シュシュ・リボン等は不可。 ●結わく位置は耳の高さか，それより下とする。		